

よこはま都市消防



公益社団法人 横浜市防火防災協会

Yokohama Disaster Prevention



消防艇よこはまと横消ヘリ 撮影：近藤 美樹さん

55号

1 4 7月 10

| 2022 | Summer |

目次／フォト収集	2
消防局長就任の紹介	3
横浜消防の近代史	4
幕末の火災記録	
潤滑油と触媒	5
「公にすることの大切さ」	
「減災新聞」の視点	6
「災害想定」どう生かす	
いざという時のための「ひとり全体のすすめ」	7
防災の取り組みにアシスト	8
地震の発生する確率が高くなっている!	
消防車は語る(第10回)	10
少年たちの憧れ『桜に錨』のヘッドマーク	

横浜消防トピック119	11
● New! 水災害に特化した体験装置等を体験し、風水害に備えよう!	
● New! 横浜市消防局「消防音楽隊オリジナルカレー」完成!!	
横浜市危機管理室より「横浜市避難ナビ」	12
消防関係法令集発売中	13
私の趣味 No.4	14~15
新しいことに挑戦することが趣味	
好評連載	16~17
● 新約消防白書 開放性と閉鎖性、そして延焼防止	
● コラム 妄言多謝 ● 横浜路地裏日記	
● ベストショット ● 事務局職員の異動について	
編集後記	



画：渡邊 雄二

「フォト収集」



山

モルゲンロート
北アルプス・涸沢
作者：武笠 基和



京都

ハレの日
下賀茂神社にて
作者：有賀 太重



花

みんなで日光浴
山梨県北杜市明野ひまわり畑
作者：M・N



横浜

球体登場
横浜市西区
作者：天野 義照



「安全・安心を実感できる 都市ヨコハマの実現」 に向けて

横浜市消防局長 平中 隆



横浜市消防局長の平中です。

この4月から消防局長の重責を仰せつかりました。消防局長の責務を果たすため、誠心誠意、最善を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

近年、大規模・激甚化する台風や局地的豪雨による風水害、首都直下地震や南海トラフ地震など発生が危惧されている大地震などの自然災害に加え、新型コロナウイルス感染症など、これまで想定もされていなかったような新たな脅威も発生しています。

こうした課題認識のもと、当局は「市民の安全・安心を守る」という不変で何より重要な役割を担う組織として、厳しい状況の中であっても市民サービスの低下を招くことなく、使命を果たし、必要な施策

を進めていかなければなりません。

このため、当局の基本目標である「安全・安心を実感できる都市ヨコハマの実現」に向けて、各種の取組を進めます。

具体的には、現在建設中の新消防本部庁舎完成に向けた着実な対応、消防訓練センターを含めた訓練施設の整備推進や大規模災害時の受援体制のあり方の検討、そして増加が著しい救急需要への対応などが挙げられます。

今後、所属や組織の垣根を越え、火災・救急対応をはじめとした各種施策を、時代や環境に合わせた柔軟な発想を持って、職員一同One Teamとなって取り組んでいきます。

局長略歴

昭和63年4月1日	横浜市消防士拝命
平成21年4月1日	予防部地域安全支援課 担当課長 (神奈川県警察本部派遣)
平成23年5月1日	警防部救急課長
平成26年4月1日	総務部総務課長
平成28年4月1日	保土ヶ谷消防署長
平成29年4月1日	総務局危機管理室 危機管理部長
令和2年4月1日	横浜市消防局副局長
令和4年4月1日	横浜市消防局長

新消防本部庁舎完成イメージ



横浜消防の近代史

幕末の火災記録

横浜都市発展記念館
調査研究員 吉田 律人



図Ⅰ 『懐中覚』 1861(文久元)年 堤真和家文書 横浜開港資料館保管

これまでの連載で述べてきたように、1859（安政 6）年の開港とともに、武蔵国久良岐郡横浜村は急速に発展し、都市的な防火設備や消防組織を整備していった。今回は日記などの記録から開港後の横浜で発生した火災について整理してみたい。本誌第 53 号でも紹介したように、居留地で最初に火災が発生したのは 1860 年 1 月 3 日（安政 6 年 12 月 11 日）であり、イギリス人ジャーナリストであるジョン・レディ・ブラックは「一八六〇（万延元年）一月五日、居留地から出火し、広い地域を焼き払い、日本人街にまで及んだ。神奈川奉行と役人は、火消組をひきいて、力をつくして消火につとめ、たくさんの財産を救い、財産の保護に注意し、見事に大火を消しとめた」と回想している（ジョン・レディ・ブラック著、ねずまさし訳『ヤング・ジャパン』第 1 巻、1970 年、平凡社、35 頁）。発生

日時が若干異なるが、大規模な火災によって横浜の居留地は被害を受けていた。

一方、日本人の街で発生した火災に関しては、時期は不明だが、実業家の増田嘉兵衛が「始めての火事」として「私はしばらく亜米利加へいっていましたが、帰って来ると間もなく、今の原（富太郎一引用者注、以下同じ）さんの店〔原合名会社、弁天通 3 丁目〕の前にあった中村という蕎麦屋から火を出して、二丁目の店〔増田の経営する榎並屋〕は丸焼けになりました。これがおそらく横浜開港以来火事の皮切りであったでしょう」と回想している。その後、蕎麦屋の焼け跡は原善三郎（原富太郎夫人の祖父）が千両で購入したという（『横浜貿易新報』1907 年 11 月 25 日）。人が集まり、生活を始めたことで、火災発生の可能性は高まっていった。

横浜開港後、最初に発生した火災の時期は判然としないが、管見の限り、古文書等の記録で確認できるのは、1861 年 11 月 12 日（文久元年 10 月 10 日）に発生した大火が最初である。武蔵国久良岐郡磯子村（現・横浜市磯子区）の名主であった堤磯右衛門の記した『文久元辛酉年十二月朔日 懐中覚』には、「安政六己未年三月より横浜村御開港始り」とした上で、「文久元辛酉年十月十日海岸



図Ⅱ 堤磯右衛門の記した火災記録 『懐中覚』より

通りより本町夫より弁天通り
大門口迄大火」とあり、さら
に「同年十二月廿五日郭内
半分やける」と記録されて
いる。横浜開港は 1859 年
7月1日(安政6年6月2日)
だが、同時代の堤の認識と
しては、同年の「三月」だっ
たのだろう。堤は神奈川台
場や横須賀製鉄所の建設に
従事したほか、日本におけ
る石鹼工業の創始者として
知られている(横浜開港資
料館・横浜近世史研究会編
『日記が語る 19 世紀の横浜
—関口日記と堤家文書—』

山川出版社、1998 年)。第 53 号でも引用したが、
この堤の記録はブラックの回想録(前掲『ヤング・
ジャパン』第 1 巻、59～60 頁)からも裏付け



図Ⅲ 堤磯右衛門の肖像 『横浜開港五十年史』下巻
(横浜商業会議所、1909 年)より

られ、港崎遊郭が被害を受け
た 1862 年 1 月 24 日(文久
元年 12 月 25 日)の火災を
含め、少なくとも開港以降の
大火は 3 回あった。

市街地で火災が発生する
と、人びとは街中に備えられ
た天水桶を用いて初期消火
にあたったほか、各火消組
が縄や梯子、鳶口、龍吐水
を持って出場、さらに居留外
国人の腕用ポンプも来援し
て消火活動にあたった。そう
した防火体制を構築しつつ、
横浜に住む人びとは火災に
対処してきた。だが、それで

は対処できない大火災が 1866 年 11 月 26 日(慶
応 2 年 10 月 20 日)に発生する。今日、「慶応の
大火」と呼ばれている火災である。

潤滑油と触媒

防災を滑らかに伝え、周りを触発する手法アレコレ

今回の触発キーワード 『公にすることの大切さ』

ある地方の温泉地が、地域住民が自発的に作る災害時の対応策である「地区防災計画」を作ったとの新聞記事があった。「地区防災計画」とは、2014年の改正災害対策基本法に盛り込まれ、地域での「自助」「共助」について策定するものであるが、作成は義務ではない。

この温泉地が計画を作成するにあたっては、さまざまな困難があったらしい。なぜなら、計画を作成することは地区に津波がくることを公表していることになるからである。計画を作るなんてとんでもない、という意見も多かったそうである。

そのような困難を抱えながらも、自治体等との話し合いを重ねる中で、担当者の意識が大きく変化することになる。「災害への対策を伝えることが、逆にお客様の安心につながる」と考えるようになったのだ。

コロナ禍の昨今、ただでさえ客離れが著しい観光地であるが、災害に真摯に立ち向かう温泉地の姿勢は、いざという時、さまざまな場面においても適切な対応がなされるという安心感がある。(吾)



「減災新聞」の視点

神奈川新聞記者 渡辺 渉



神奈川県による津波想定で広範囲に浸水する可能性が示された横浜駅周辺。避難方向を示す看板が設置されている

「災害想定」 どう生かす

その通りになるとは限らないし、そもそも発生するかどうかも分からない。にもかかわらず、耳目を集める各種の「災害想定」。これをどう伝えるかは、減災報道を続ける中で直面する悩みの一つだ。

横浜市が2012年に公表した地震被害想定では、関東大震災を上回る規模の巨大地震「元禄型関東地震」で死者3260人を見込まれたほか、いわゆる首都直下地震の一つのパターンである東京湾北部地震で460人が死亡するとされた。元禄型では、市中心部の一部が震度7になるとの厳しい予想だ。ただ、元禄型は「発生の蓋然性は低い」とされ、首都直下地震についてはどこで起きるか分かっていない。

「メディアは想定を大きく取り上げすぎなんじゃないか」。地震学者にそうたしなめられたことがある。同感する部分もあるが、伝える側としては、社会的な意義もインパクトもあるデータを過小評価するわけにもいかない。妙案は容易に見いだせないが、示された想定があくまで一つのシナリオに過ぎないこと、発生確率がかなり低いことなどを併記し、「必ずそうなる」という印象を与えないよう努めている。

想定が注目度を増すきっかけとなったのは、いうまでもなく2011年の東日本大震災である。マグニチュード(M)9.0という国内観測史上最大の「超巨大地震」に誰もが驚き、専門家でさえ「想定外」と認めざるを得なかった。だから、「想定外をなくす」がその後の災害対策の合言葉になり、「最大級」の災害像が描かれるようになった。地震・津波だけでなく、河川の洪水や高潮、さらには火山の噴火についても、「最悪ケース」の試算結果が公表されている。

例えば、神奈川県が行った津波想定。東京湾側の横浜市中心部でさえ浸水する可能性が示され、驚いた人も少なくないだろう。鶴見川の洪水想定では、蛇行する下流部の広範囲が浸水エリアとなり、港北区では局所的に水位が10mを超えるという、にわかに信じがたい結果となっている。昨春にまとまった富士山噴火の新想定では、これまで神奈川県には及ばないとされてきた溶岩流が、相模原市や小田原市など西部の一部地域に到達する可能性が明らかにされた。

災害対策の前提として活用されるこれらの想定は、国や自治体の有識者の知見や助言を得てまとめるものだ。各種の

ハザードマップが作られ、個々の備えや避難行動に生かしてもらおうべく、住民に届けられてもいる。

震度 7 のエリアや津波の高さ、洪水の面積、土砂災害警戒区域の位置、溶岩流の到達範囲、死者数と倒壊家屋数…。青や赤、黄色などで高リスクのエリアが示された想定図を紙面に載せると、かつては不動産価格への影響などが懸念されたが、最近は「もっと詳しい地図でなければ、自宅に影響が及ぶかどうか分からない」と不満の声も寄せられる。他方で、想定図やハザードマップに住民があまり関心を寄せていない実態も、各種の調査から浮かび上がっている。

気になるのは、災害を巡る意識の「二極化」だ。自らの被災リスクを認識し、対策に余念がない人と、災害は「人ごと」と捉え、注意を払わない人との差が広がっているのではないか。

県が今年 3 月に公表した地震防災戦略の中間検証では、揺れや津波による被害の軽減に向けた重点施策の多くについて「順調」との見解を示したが、本当にそうだろうか。

揺れの瞬間に身を守る行動を試す「シェイクアウト訓練」の参加者（205 万人）は増えたが、個人的には、家具固定の実施率（35.8%）が低迷していることと、自主防災組織がカバーしている割合（77.4%）が戦略策定時より低下したこと



神奈川県地震防災戦略の中間検証が報告された防災会議=3月、県庁

が気になっている。割合の算出方法に課題があるとはいえ、自助や共助の基本的な部分だからだ。高齢化がさらに進む中、一層の低下も危惧される。

東日本大震災から11年余り。かねて懸念されてきた「風化」は被災地に対する思いだけではなく、日常の備えの不足という形でも表れていないだろうか。「住民の意識が低下し、住まいの備えの基本である家具の転倒防止や液状化の対策が後回しになっていることが懸念される。自治体や地域が連携して住民に働き掛ける必要がある」。戦略策定に携わった荏本孝久・神奈川大名誉教授の言葉をかみしめている。

いざという時のための
「ひとり整体」のすすめ

● 坂の上の整体院 院長 齊藤 正人

今回は、家庭で気軽にできる体幹トレーニングを2種類お伝えします。

体幹とは、胴体の中心部全体のことで、骨と筋肉から作られていることは、ご存じだと思います。

体幹を鍛えることで、一番重要なことは、体軸がしっかりとすることです。体軸がしっかりとしてくると、筋肉のバランスが整い、不用意な身体の揺れが少なくなり、手足の動きが楽になります。そのことによって、肩凝りや腰痛予防につながります。

それでは、図の解説をします。

図 1

仰向けの姿勢から身体の肩と腰と足首が一直線になるように、腰を上げてください。この姿勢で、左足を伸ばしたまま、5秒かけてゆっくりと上げていきます。

上げ終わったら、5秒かけてゆっくりと下げていきます。同じように右足も行います。



図 2

うつ伏せの姿勢から、身体の肩と腰と足首が一直線になるように、腰を上げてください。この姿勢で、左足を伸ばしたまま、5秒かけてゆっくりと上げていきます。

上げ終わったら、5秒かけてゆっくりと下げていきます。同じように右足も行います。



だいたいの目安ですが、**図1**と**図2**を2つ1組として、一日、2セットから5セットを、自分のできる範囲で行ってください。

無理なさらないようにお願いします。

坂の上の整体院 ● お問い合わせ

045-878-5168

横浜市港南区上永谷 3-9-19
ジュピターサイトウ 1 階

第4回

防災の取り組みに アシスト

地震の発生する確率が
高くなっている！

「震度 6 弱の揺れに見舞われる確率」とか、「地震の発生する確率」とか実に分かりにくいですね、今回は地下で起こる地震そのものの確率についてのお話です。

海溝型地震の発生する確率

地震が発生する確率とは、地中の深いところで岩盤がずれたりする現象について、過去の発生間隔等を踏まえ今後の発生可能性を示しているものです。この確率は、政府の地震調査研究推進本部から「地震の長期評価」という表題で公表されますので、これに地震の発生確率が含まれていることはちょっと分かりにくいかもしれません。

現在発生確率が公表されている活断層や海溝型の地震の中で、その規模がマグニチュード（以降 M と表記）8 以上の「巨大地震」に区分され、しかもそれが今後 30 年以内に発生する確率として 80% という数字が示されている地震が二つあります。

いずれも海溝型地震で、千島海溝沿いの地震のうち根室沖を領域とする地震と南海トラフ地震です。根室沖を領域とする地震の規模は M7.8 ～ 8.5 でその 30 年以内の発生確率は 80%、南海トラフ地震の規模は M8 ～ 9 でその 30 年以内の発生確率は 70% ～ 80% となっています。この二つの地震の数字は、いずれも平成 30 年 1 月に改訂

され、年数が経過することで確率が高くなっています。

また、M7 以上の「大地震」に区分される地震で確率の高いものは全国に複数ありますが、現時点で横浜に最も関係のあるのは首都直下地震で、その 30 年以内の発生確率は 70% となっており、この数字はここ暫く変わっていません。

今年 3 月には日向灘や南西諸島の長期評価が公表され、確率は示されていないものの巨大地震の発生の可能性が示されました。こうした様々なデータが意味するものは、大規模な被害を及ぼすおそれのある地震の発生が各地で切迫しているということです。

活断層で発生する地震の確率

平成 7 年の兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）は活断層で発生をした地震ですが、活断層による地震は海溝型と比べ 30 年以内に発生する確率は低くなっています。これは、地震の発生間隔が 1,000 年単位と大変長いことによるものですが、全国には多くの活断層がありますので、日本のどこかで 5 ～ 10 年間隔で活断層による地震が起きているということになります。

活断層の長期評価で最も確率が高いのは糸魚川－静岡構造線断層帯（中北部区間）で M7.6 程度の地震の 30 年以内の発生確率は 14% ～ 30% となっています。海溝型に比べると数字が小さい印象がありますが、活断層の特性を踏まえるとかなり高い値であることが分かります。

なお、過去の大規模地震の発生直前の確率は表 1 のとおりで、確率が低いからといって直ぐに地震が発生しないということではありません。

表 1 最近の大規模地震における直前の発生確率等

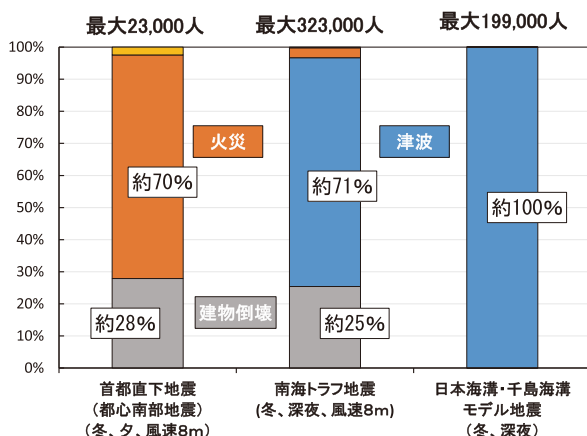
地震名	M	地震発生直前の 30年確率(%)	地震の 平均発生間隔(年)
平成28年4月 熊本地震	M7.3	ほぼ0%～0.9%	約8,100年～ 約26,000年
平成23年3月 東北地方太平洋沖地震	M9.0	10%～20%	約600年
平成7年1月 兵庫県南部地震	M7.3	0.02%～8%	約1,700年～ 約3,500年

被害想定

日本海溝・千島海溝地震、首都直下地震及び南海トラフ地震の3つの被害想定には、違った特徴が見られます。まず首都直下地震と他の二つの地震とはMが1～2段階違いますので、被害の程度に大きな差があります。例えば人的被害のうち、建物倒壊、津波、火災等による最大の死者数は、首都直下地震は最大で23,000人、南海トラフ地震では最大で323,000人で東日本大震災の約16倍にもなります。また、火災を含む建物の全壊棟数は、首都直下地震では最大61万棟に対して、南海トラフ地震では最大238万棟で東日本大震災の約19倍になります。南海トラフ地震で想定される被害が如何に大きいものか分かります。

また、被害の内容も異なっています。死者の想定では、首都直下地震では火災によるものが約70%、建物倒壊によるものが約28%で、南海トラフ地震では津波によるものが約71%、建物倒壊によるものが約25%となっており、日本海溝・千島海溝モデルではほぼ100%が津波によるものとされています(図1)。そして、日本海溝・千島海溝モデルでは、冬場に低体温症の対処が必要な人数が最大約42,000人に及ぶとしています。

図1 死者の想定(割合)



【横浜市の被害想定】

これら3つの地震のうち横浜市に被害を及ぼすおそれのある地震は、首都直下地震と南海トラフ地震で、横浜市は、首都直下地震緊急対策区域と南海トラフ地震防災対策推進地域として指定されています。横浜市は南海トラフ地震の発生域から離れているため揺れによる被害は少ないとされ、大きな被害が心配されるのは首都直

下地震の揺れによるものと南海トラフ地震の津波です。

神奈川県被害想定によれば横浜市の建物被害は、全体像と同様に首都直下地震で建物倒壊と火災による被害が大きくなっています。(表2)

表2 横浜市の被害想定 (神奈川県被害想定(H27.3)による)

地震名	M	建物被害		火災被害	
		全壊棟数	半壊棟数	出火件数	焼失棟数
首都直下地震 (都心南部直下地震)	M7.3	22,720棟	79,940棟	110件	15,800棟
南海トラフ地震	M9.0	230棟	1,990棟	0件	0棟

地震への対策

首都直下地震では、揺れによる被害対策として、建物の耐震化や家具等の転倒・落下防止対策を進め、火災対策として電気による火災を防止するための感震ブレーカー等の設置、初期消火を促進するための家庭用消火器等の設置、住宅用火災警報器設置率の向上、自主防災組織や自治会等での消火・避難等訓練経験率の向上などを掲げています。こうした対策が100%進めば、ケースによっては被害を1/10程度まで減らすことができるとしています。

南海トラフ地震による津波も含め、被害想定とその対策の方向性を踏まえながら、事業所等では消防計画に定める地震に関する計画をより実態に合ったものにしていく必要があります。

なお、感震ブレーカーですが、平成28年3月に電気関係法規に準ずる民間規格である内線規程が改正され、「地震時等に著しく危険な密集市街地」の住宅等には、感震遮断機能付住宅用分電盤を施設することが勧告事項として盛り込

まれ、更に平成31年4月には、都市計画法に基づく「防火地域」・「準防火地域」の住宅等に施設することが勧告事項として規定されました。これら以外のすべての地域の住宅等にも推奨事項とされています。



元 中消防署長 小野 和夫

少年達の憧れ『桜に錨』のヘッドマーク

昭和16年、日米戦争が開戦し、国内は意気軒昂であった。軍港の街、横須賀は開戦当初から防空体制強化を唱え米国の来襲に備えていた。基地内消防組織も強化され消防装備も戦時体制(防空消防)に改められた。

イラストの消防車は、米国ダッジ製の普通型消防車である。日本がアメリカを襲ったように東京・神奈川に反撃されることを想定したのであるが大きく改装されていない。主な変更は空襲や艦砲射撃による爆風対策としてフロントガラスを撤去して手すりにした点である。塗色は海軍省所属でありながら軍艦色(灰色)ではなく朱色(赤色)であった。

公設の消防車と異なる大きな特徴があった。それはヘッドマークが警察章ではなく『桜に錨』のマークが取り付けられていたことである。

戦後は国から神奈川県に、県から鎌倉市に払い下げられ、鎌倉市消防団が使用していた。私は、神奈川県消防学校派遣勤務の際に廃車状態の実車を撮影した。桜に錨のマークは桜だけになり、フロントガラスも取り付けられて普通の消防車になっていた。横須賀市から派遣されていた教官や訓練のため消防学校に来校されていた消防団の長老から貴重なお話を伺った。



がもん
防災・生活安全 我聞塾
桐蔭横浜大学 客員教授
佐藤 榮一

エピソード

当時の制度として軍人になる道は、陸軍幼年学校(13~15歳)と海軍予科練習生(14歳くらい)であり、特に予科練は、その歌で国民に浸透していた。「七つボタンは桜に錨」と、小学生からも憧れの的だったのでこの消防車の人気も並のものではなかった。基地に入ることができなかった小学児童達は、横須賀市内の各埠頭間を移動するために市内を走行するこの消防車に敬礼することが楽しみだったとのことであった。マークは真鍮製ではあったが光沢は鏡面仕上げのように光っていたそうである。

実際に見た人の一人は、マークに感電していた。触ると電撃を受けたと話してくれた。

私も戦後のアメリカの高級乗用車のモール部分に触れて感電したことがある。



画：佐藤 榮一



New 水災害に特化した体験装置等を体験し、風水害に備えよう!

■ 横浜市消防局 横浜市民防災センター

近年、全国的に激甚化する風水害への備えとして、実際の水を活用した水災害体験装置を導入し、令和4年4月から運用を開始しました。

水害が発生した際、水かさが増すことでドアにかかる水圧や水流が発生した中での歩行の難しさをリアルに体感していただくことができます。

また、より多くの方々にリアルな災害の疑似体験をしていただけるよう、いつでも自由に体験ができる「VR 自由体験コーナー」も新設しました。(当分の間要予約)

これらの体験を通し、早期避難の重要性について認識を深めていただき、これからの台風シーズンに備えましょう。



水流発生時の歩行困難体験



ドアにかかる水圧体験



VR 自由体験コーナー

New 横浜市消防局 「消防音楽隊オリジナルカレー」完成!!

■ 横浜市消防局 横浜市民防災センター

レトルトカレー「よこすか海軍カレー」でお馴染みの株式会社調味商事と「横浜市と株式会社調味商事との防災・減災普及啓発に関する連携協定」を締結し、横浜市消防音楽隊とコラボした「消防音楽隊カレー」を共同製作しました!!

本事業は、同社がこれまで様々なコラボ商品を展開してきた実績を生かして、横浜市消防局・消防音楽隊のPRや防災・減災の普及につなげていきたいという思いから、共創事業としてご提案をいただきました。市民の皆様が消防や防災に関心をもつきっかけになることを目指しています。

表面はポップで可愛らしく、裏面には消防ヘリや消防艇などを掲載し、子どもたちに喜んでもらえるようなデザイン、

食べやすい味付けのカレーになっています。5月27日から調味商事のオンラインショップや首都高速湾岸線大黒PAなどで販売を開始しており、今後も販路を開拓していく予定です。お土産などにぜひどうぞ!



横浜市避難ナビ

「いま」から「いざ」に備えましょう！

いざ災害が起きた場合、適切な行動をとれるように
平時「いま」から災害時「いざ」まで一体的にサポートするアプリです。



ワンタッチで 操作は簡単！

プッシュ
通知



目で見て体験！
実際の災害に備えて

浸水状況を疑似体験



ハザードマップが
一目で分かる！

マップの種類を
簡単に切り替え



マイ・タイムラインを
作成して備えよう！

「災害時には避難情報を
マイ・タイムラインと連動して
プッシュ通知」



避難所を検索

避難所へのルート案内
災害時には
避難場所の開設状況を
リアルタイムで確認



写真はイメージです。

ダウンロード無料

横浜市危機管理室 地域防災課
TEL : 045-671-3456
Email : so-chiikibousai@city.yokohama.jp

🔍 横浜市避難ナビ 🔍 検索



「消防関係法令集」販売中！

防火管理者必携！

消防関係法令集

2,750 円(税込) (当協会会員 2,500 円)

本書の 特徴

- 監修／横浜市消防局予防部予防課
- 防火・防災管理の業務を行う上で必要となる消防関係の法令を網羅した実務書です。
- 横浜市火災予防条例も編さんされており、法令、条例、両面の規制が把握できます。

新たに 追加する 主な内容

消防法施行規則等

- ・消防法令に定める様式の押印削除等

横浜市火災予防条例

- ・第 35 条の5 住宅用火災警報器の設置免除に係る所要の整備
- ・第 45 条 飲食店等の消火器設置基準の改正



- サイズ／A5 ●重さ／約 1,200g
- 発行日／令和3年4月6日

購入方法 ①と②の2通りあります

① 窓口で購入

横浜市防火防災協会で購入する

総務課で代金 2,750 円

(当協会会員は 2,500 円) を支払う。

※事前にお電話をいただくとお渡しがスムーズです。

② 宅配を希望 (送料等の御負担をお願いします。)

横浜市防火防災協会宛に

注文用紙※を送信する (FAX または E メール)

FAX 045-714-0921

E メール kyoukai@ydp.or.jp

※注文用紙は

「横浜市防火防災協会」ホームページ内にあります。

横浜市防火防災協会 検索

③ スマホ版には掲載していませんので「PC サイトへジャンプ」してご利用ください。

代金を振り込む

1 冊の場合：3,520 円(当協会会員は 3,270 円) を振り込む。

内訳 本代 2,750 円(当協会会員は 2,500 円)

送料 770 円 ※振込手数料は別途かかります。

■振込先

横浜銀行県庁支店 (普) 1128493

口座名義：

公益社団法人横浜市防火防災協会 会長 鈴木 正光

◇ 入金を確認後、本と領収書をお送りします。

■販売元

公益社団法人 横浜市防火防災協会

問い合わせ先 電話 045(714)0920 (総務課)

営業時間 8:30~17:15

定休日 土・日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

最寄り駅 ◆京浜急行・地下鉄「上大岡駅」徒歩約 15 分

◆神奈中バス停 11 番で7分「最戸町」下車徒歩 3 分



事務局職員の趣味の紹介

私の趣味

No.4 新しいことに挑戦することが趣味

総務課 嘱託職員 有賀 太重



乗り鉄 (JR九州玉手箱号)



乗り鉄 (JR 日本最南端の駅)



ゴルフ



美術館巡り



ディズニー仮装
(インディージョーンズ)



撮り鉄 (銚子電鉄)

ときめきそうなことを見つけては試し、続いたり、失敗したりしてきたことを記してみました。皆さんもそれぞれご経験があると思いますが、『人生100年時代』、何かの参考になればと書き留めてみました。だからなんなの?されどなんなの。
※【継続中】と【休止中】、【終了・挫折】に分けて紹介します。

◆ 継続中

- **ゴルフ** 仲間を中心に40年、下手なまま。誘ってくれる方たちに感謝
- **テニス** スクールを週1ペース、最近無理せず続けることに重点を置いた
- **低山登山** 8年間で、高尾山、鋸山など10山、登山後の風呂と

酒が目的

- **写真** 北海道、京都を続けている。色の切り取りとシャッターの感触が好き
- **日帰り入浴** 最近行きやすくなった七沢温泉がお気に入り
- **乗り鉄** 鉄道ファンではあるが詳しくはない。観光列車(食事つき)に乗りたい
- **ゲーム** 桃鉄は家族で100年、(最近孫も参加)ポケモンGOはレベル43、歩きとポケ防止に活用中
- **麻雀** 仲間と断続的にポケ防止を兼ねてやっている。去年役満(国士無双)を上った
- **美術館巡り** 上野周辺の美術館や新国立など。好きなのは国立西洋、ポーラ、大原

- **京都散策** 年に2回くらい、特別公開をねらったり、今年は醍醐寺の桜を見てきた
- **鎌倉散策** 先般、大河ドラマ館のガイドツアー、文学館のイベント文学散歩に参加
- **コンサート** 多くはフォーク、外タレも。ゆず(6月8日横浜)、チューリップ・ラスト(行きたい)

◆ 休止中

- **ヨガ** 10年、正座ができるようになった。コロナで中断
- **キャンピングカーの旅** レンタルで仲間と2回、楽しい、またやりたい
- **落語寄席** 新宿末廣亭、鈴木演芸場、浅草演芸ホール、個人では立川談春が好き



テニス



低山登山（八方池）



写真（北海道）



日帰り入浴（七沢温泉）



鎌倉散策（大河ドラマ館）



キャンピングカーの旅



はとバス日帰りツアー（迎賓館）



京都散策（醍醐寺の桜）



京都散策



カラオケ（ミニライブ）

- **歌舞伎** 歌舞伎座建て替え前から延べ5回くらい、十八代目勘三郎がよかった
- **劇団四季** ディズニーモノも好きだが洋画のミュージカルも好き
- **ディズニー衣装** ディズニーハロウィン、家族はメリーポピンズ、私はインディージョーンズ
- **カラオケ** 付き合い程度、最近縁あってミニライブで歌わせてもらってシアワセ
- **講演会** 近年では北山修、茂木健一郎、金田一秀穂、岸恵子 他
- **撮り鉄** こだわりはないが絵になるときは興奮する
- **はとバス日帰りツアー** 高級旅館の食事と風呂の組み合わせが好き

◆ 終了・挫折

- **スイミング** スクールでクロール やっとこさ50メートルで卒業
- **社交ダンス** 映画に刺激されて始めたが、3日で挫折、才能なし
- **英会話** ものにならず、今ではカラオケの洋楽を歌った時に発音を褒められる程度
- **スキューバダイビング** 世界が2倍になると言われて試し感動したがそれっきり
- **奥の細道歩き** 芭蕉の歩いた道、初回が大雨だったことから続かず
- **スケッチ** ブックと色鉛筆、揃えたが机の中にとどまる
- **バイク** 駅で盗まれそれまで（車種、マメタン）
- **釣り** フライ、ルアー各1回、雰囲気は好きだったが釣れずに挫折

- **スキー** O脚がニ股が災い、エッジが効かず曲がれない
- **剣道** 試合では一度も勝てず

◆ 幼少期・挫折

- **オルガン** 才能無いのを親が見抜き、月謝の無駄だとすぐ辞めさせられた
- **楽器** センスなし、人前で演奏した最後は小3の時のトライアングル
- **習字** 6級まで行ったら先生が夫婦喧嘩でやめてしまい現在の乱筆に至る

あれもこれもと欲張らず、大切なことだけやっていく。守りに入ったらダメ、ただ新しいだけでもダメ。好奇心と向上心を刺激するモノ、それは異質との出会い。日常の中のときめきに気づきたい。（これは手帳に書いてあったメモから）

新約消防自書

開放性と閉鎖性、そして延焼防止

座敷から縁側に庭を臨み、向こうに稜線を望む。縁側から踏石の下駄を履き、草花を愛でる。一輪を摘み、床の間に活け、暫し、座敷に佇み、微風をうける。「山も庭も動き入るや夏座敷」芭蕉。私の理想だ。

しかし、このような開放的な木造建築は、火の手には弱い。江戸時代では、家屋が容易に炎上し、延焼し大火となった。やむを得ず、家屋を破壊し延焼防止を行った。現代も消防における戦術上の優先順位は、人命救助、そして延焼防止である。

一方、明治以降日本は、近代化(西欧化)を推進してきたが、西欧の建築は様式が異なるため火災の様相も日本と異なる。中世西欧社会では、※1「万人の万人による闘争」という思想が生まれるほど野蛮で混乱した状

況であった。略奪から町を守るため周囲を壁で囲い、石で家を作り、閉鎖的な壁文化が形成された。その壁文化が継承された19世紀後半の※2「主要な都市における建物火災のほとんどは、出火階でとどまっていた」と言う。石造りの家では壁に火が阻止され延焼することが稀であり、壁による延焼防止は驚異的である。

近代建築の父ル・コルビュジェは、建物を支える※3「構造壁からの解放」を行ったが、それでも近代建築は、防火区画という閉鎖性を受け継いでいる。日本はその西欧化された建築を受け入れ、明治以降150年経っているが、区画による延焼防止策は身についたのだろうか。多くの日本人は、今も※4「家の作りやうは、夏をむねとすべし」とする開放的な家を志向している。ついつい、防火区画への認識が薄らいではいないか。(K)

※1 ホップズ「リヴァイアサン」、bellum omnium contra omnes

※2 神戸大学 北後明彦「火災調査の歴史」、主要都市：ウィーン、ロンドン、ハンブルク、ローマ、フィレンツェ、コペンハーゲン、ブリュッセル、アントワープ、など

※3 「近代建築の5原則」の一つ

※4 吉田兼好「徒然草」第55段

妄言多謝 第20回

友人のコンサートへ行った。息子より年下の彼女はサキソフォン吹きである。コロナ禍でいくつもの発表の場を失った後の3月半ば、ピアノとのデュオがあると本人から聞いたので、丹沢山塊の麓の小さな美術館の一室へ行く。30人限定、私たちの席は最前列で奏者とソーシャルディスタンスの近さである。



開演前のざわめきがおさまり、二人が登場した。ピアニストも女性、硬すぎない緊張感のあと音楽が

立ち上がる。ピアノは力強くリズムを刻み、上原ひろみ風、サキソフォンは悠揚と叫び、囁き、泣く。音色は柔らかい。ボザ、ミヨー、ブルッフ、ドビュッシーなどのクラシックは知性と情感が精緻に隅々までいきわたり気品が漂い、ポピュラーやジャズは成熟した軽さや渴いた哀愁、揺蕩う心のありように聴く者は息を止める。曲によりテナーとアルトを吹き分ける。ピアソラの「鯨」はピアソラ自身のバンドやギドン・クレメル率いるグループとは異なる、人による歌のようだ、しかも手練れの演歌か。ここではクラシックとジャズ、演歌との垣根は取り払われた。終演後「カウンターでスコッチを呑みながらこんな演奏を聴かされたら俺は泣くぞ」というと、彼女は「あたしのために泣いてくれるの？」隣でピアニストは黙って微笑んでいた。(し)

横浜路地裏日記

YOKOHAMA ROZIURA NIKKI

連載 第19回

文と写真 ● ジャム

花のない時季もある。石川町駅南口中村川方面に出て、中村川に沿って少し歩き、亀の橋を渡らずに諏訪神社前をすぎ地藏坂を上る。少し行くと左手のコンクリートの階段をずんずん上る。途中に見事な紅梅。この坂は、いつ上つても息が切れてしまう。息を整えつつ上り終えるとそこは山手イタリア山庭園。外交官の家、ブラフ18番館を見ながら道なりに行くと、山手本通りに出る。カトリック山



手教会、横浜司教館別館を右手に見て、フェリス女学院を過ぎ、代官坂上をわたるとベーリックホールに出る。山手80番館遺跡、横浜山手西洋館、えの木てい、山手234番館、横浜山手聖公会を通り過ぎて、ちょっと山手資料館に入り、1階2階をさっと見学。貝殻坂のとば口には日本の道100選山下公園通り・山手本通りのモニュメントがある。外人墓地、横浜地方気象台を左に岩崎博物館を右にして、信号を渡るとそこはイングリッシュローズの庭、沈床花壇がある。横浜市イギリス館、山手111番館を過ぎると神奈川県立神奈川近代文学館の入り口になる。そのすぐそばに大佛次郎記念館。「文士は必ずカメラを持って」という展示にひかれてしまった。やっぱりというべきか、ライカが展示してあった。どうするんだ、オレ。



大佛次郎は愛猫家で知られる。どうも15匹以上もいたらしい。港の見える丘公園展望台でまさに港を見て、フランス山で愛の母子像の前を通り、フランス領事館公邸遺構を過ぎ、フランス橋を渡ると再び中村川に出る。これがエトランゼの横浜散歩。

わたしのベストショット!!

撮影：近藤 美樹さん



九都県市合同防災訓練から

当協会事務局等の新年度の人事について

新任

▶ 事務局次長 講習課長
(前 機子消防署副署長)
荊山 広志



新体制一同、
今後ともよろしく
お願いいたします。

継続 ※一部役員・課長以上

▶ 専務理事
坂野 満
▶ 事務局長 総務課長事務取扱
(前 事務局次長)
洲上 正基
▶ 事務局次長 防災支援課長
(前 次長講習課長兼防災コンサルティング課長)
滝沢 宏

※4月1日から、「防災コンサルティング課」が「防災支援課」に名称が変わりました。

編集長着任のご挨拶

洲上 正基

本年度から当機関誌の編集長になりました横浜市防火防災協会事務局長の洲上正基と申します。

「よこはま都市消防」をご愛読いただき誠にありがとうございます。

当機関誌は、執筆者や投稿者の皆様並びに横浜市消防局の皆様、そして読者の皆様など多くの方々のご協力により、防火防災関係を中心に、エッセイや趣味など二刀流、三刀流の幅広い情報を盛り込んでおります。今後とも充実した誌面となるよう務めていきますので、変わらぬご支援の程よろしくお願いいたします。



編集後記

編集長を
5年間演じ

させていただいた。

演技は日頃の自分ではないもう一つの生き方を表現させてもらえる貴重な時間だった。ずっとやりたかった冊子の編集の仕事、それを仲間が、先輩が、たくさんの出会いが救ってくれた。それまで寝られては木にのぼり、落ちては嘲笑され、臆病になっていた。編集をさせていただいたこの間、のびのびと人のつながりの役を担えたことに感謝している。

最高の褒め言葉は「あなたは触媒、みんなの良さを引き出ししてくれる」と言われたこと。本当の自分に「これがしなかったのだろう」と気付かされ、木の頂点まで登るような最高の言葉だった。その気付きを小誌の「潤滑油と触媒」というコーナーのタイトルに託した。今後は別の自分を演じる機会を探しながら、自然体で気負わずにいきたい。

もちろんキーワードは防災、鏡を見ては姿勢を直しながら。

※今後は洲上事務局長が編集長となり、私はお手伝いをさせていただきますので引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

(アルガ)

◆地下埋設タンク・配管の
気密漏洩検査

(一般財団法人 全国危険物安全協会 第14012号)

◆産業廃棄物の処理・再生
各種タンク・ピットの清掃工事

(弊社でリサイクル可能な廃油は買取致します)

《ISO14001認証取得》

三美興産株式会社

〒223-0059 横浜市港北区北新横浜一丁目9番地2

TEL 045(549)3551 FAX 045(548)2102

URL: <http://www.sanbikosan.com/>



消防・防災
機器販売

消防設備
工事・点検

防災用品
販売

廃消火器の処分は所定の
手続きが必要です。
買い替え・処分は弊社に
お任せ下さい。

《創業71周年》消火器リサイクル推進センター 特定窓口

双信消防設備株式会社

横浜市西区中央1-37-24 ☎ 045-321-1884



火通要慎

横浜油材株式会社

- 石油部：重油・軽油・灯油・潤滑油
- 洗剤部：クリーニング工場向け洗剤、資材全般
・工業薬品、有機溶剤
(業務用水洗機・ドライ機・コインランドリー設備施工全般)
- 工事部：危険物工事設計施工及び解体工事一式
- リサイクル部：中古タンクローリー、中古給油機、
中古コンプレッサー等

〒245-0018
横浜市泉区上飯田町1465-2
TEL 045-803-3508
FAX 045-803-3594
URL: <https://y-yuzai.com/company/>



創業 50 年

消火器・消防ポンプ他
各種防災機器の販売
火災報知機他・各種防
災設備の設計施工・点検

株式会社 蒲原商会

横浜市港北区樽町3-1-13
TEL (045) 542-7266 (代)
FAX (045) 542-7252

消防用設備一式 設計・施工・販売・修理・点検

消火器 漏電警報器
自動火災報知設備 屋内消火栓設備
避難器具 スプリンクラー設備
非常警報設備 誘導灯

株式会社 
東横防災商事

〒226-0016
横浜市緑区霧が丘4丁目2-3-206
☎ (045) 921-1244
FAX (045) 923-0677

万が一の準備、できてますか？



平山防災設備株式会社



消防設備の設計・施工・メンテナンス・点検まで
創業60余年の経験と実績にお任せください。

045-953-2727

www.hirayamabousai.com

〒241-0021 横浜市旭区鶴ヶ峰本町1-35-36

神奈川県民のための

火災共済

組合員のみなさまが火災等に遭ったとき、互いに助け合う制度です

例えば、700万円の保障での年間掛金

マンション等
(耐火構造)
専用住宅の場合

2,800円

木造・準耐火等
(非耐火構造)
専用住宅の場合

5,600円

*新規にご加入の際、組合員になっていただくため、100円の出資金が必要です。

広告内容は概要のため、詳細は下記までお問い合わせください。

たいせつな建物と家財・・・



火災



水漏れ



落雷など

もしものリスクに備える保障!

築年数に関係なく、
同じ加入基準額で
加入できます!

*イラストはイメージです。

横浜市孤立予防対策協力事業者

横浜市民共済生活協同組合

横浜市中区日本大通58 日本大通ビル 8階



0120-073-203

横浜市民共済

検索



広告

普段の食材で、災害などの非常時を乗り越える！

／ 備えいらずの /

防災レシピ

飯田 和子

「食」で実践 フェーズフリー
栄養士・調理師・国家栄養専門員
(社)日本災害食学会災害食専門員
(株)VA・ON代表取締役



カラダほっこり！
具たくさんシチュー

コレ、ポリ袋となべと
カセットコンロで
できるんです！

「いつも」の食事を
「もしも」の食事に！

詳細は
こちら！



オールカラー/A5判/88頁
定価1,320円(本体1,200円+税10%)

購入者限定
レシピ動画付き！
YouTubeと連動！

／ 神奈川県とのコラボ第1弾！ /
組織立った活動をする前の対応をまとめた
今までなかったサポートブック！

詳細は
こちら！



動画付き

消防団初動対応 サポートブック

大規模災害編

編集／神奈川県消防保安課

- ポケットサイズ(130mm×80mm) ●リング製本(着脱可能)
- 32頁／オールカラー ●定価847円(本体770円+税10%)

※神奈川県と東京法令出版は、神奈川県民の防災及び防犯意識の向上並びに対応力の強化を目的とした普及啓発を図っていくことを目的に、「防災・防犯の普及啓発等に関する協定」を締結しました。「消防団初動対応サポートブック(大規模災害編)」は、この協定第1弾の書籍です。

本書の特長

火災
救急
救助

など

発生する様々な事象ごとに対応手順を明記。「確認事項」「判断基準」にチェックすることで、迷わずに適切な対応ができます。

見開き 上面

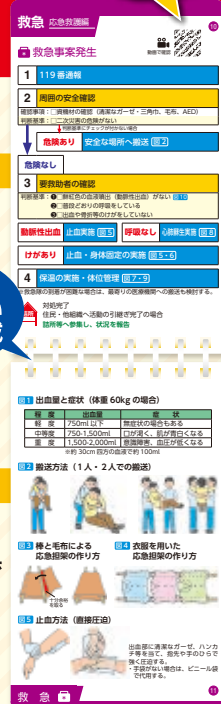
災害の種別ごとに
「確認事項」
「判断基準」
「活動内容」

見やすく
使いやすい
見開き構成

を **フローチャート** で
解説！

見開き 下面

上面の **フローチャート** で
重要な部分を
豊富な **イラスト** で
分かりやすく解説！



東京法令出版 株式会社

お申込みは
こちらから

インターネットでお申込み
☞ <https://www.tokyo-horei.co.jp/>
(※最新情報等もホームページをご覧ください。)

☎お電話でお申込み
0120-338-272
(※携帯電話からもお申込みできます。)

☎FAXでお申込み
0120-338-923

公益社団法人 横浜市防火防災協会

〒232-0064 横浜市内南区別所一丁目15番1号 BML横浜ビル2階

URL <https://ydp.or.jp>

FAX 045(714)0921



☐ 総務課 TEL 045(714)0920
☐ 防災支援課 TEL 045(714)0929

☐ 講習課 TEL 045(714)9909
☐ 救命講習受付 TEL 045(714)9911